



DI News

関田会 ときわ病院 薬剤科
2024年度 第1号



今回の内容は…

1. 新規採用薬品紹介
～エンレスト・イベニティ～
2. βラクタムアレルギー

1. 新規採用薬品紹介

●エンレスト錠 100mg (一般名:サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物) 薬価:97.2 円/錠

「サクビトリル」と「バルサルタン」の複合体。1 剤でネプリライシン阻害と AT1 受容体阻害の作用を示し、降圧作用と心不全進行抑制作用の効果を併せ持った薬剤です。

高血圧に使用する場合と心不全に使用する場合とは、1 日の用法が異なります。



効能・効果	50mg	100mg	200mg		
慢性心不全	○	○	○	慢性心不全	1回50mgを開始用量として1日2回。2～4週の間隔で段階的に200mgまで増量する。適宜増減。
高血圧	—	○	○	高血圧	1回200mgを1日1回。適宜増減、400mg/日まで。

●イベニティ皮下注 105 mgシリンジ (一般名:ロモソズマブ) 薬価:25061 円/筒

ヒト抗スクレロスチンモノクローナル抗体製剤で、スクレロスチンの作用が抑制されることで「破骨細胞の抑制」と「骨芽細胞の活性化」の2つの効果を示す薬剤です。

【 効能・効果 】 骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【 用法・用量 】 1ヶ月に1回 210 mg(2本)投与。12カ月間のみ皮下注する。



2. βラクタムアレルギー



患者さんにお薬でアレルギーはありますか？と聞くと、様々な症状を訴えられることがあります。その症状がアレルギーかどうかの判断が難しく、薬剤アレルギーで最も頻度の高い薬剤は何ですか？

やはり抗菌薬が多いようです。
主にβラクタム系で、なかでもペニシリン系が断トツです！



βラクタム…？そもそも院内採用のβラクタム系は何がありますか？

- ①ペニシリン系(ピペラシリン注、スルバシリン注、タゾピペ注、サワシリンカプセル)
- ②セフェム系(セファゾリン注、セフトリアキソン注、セフメタゾール注、スルペラゾン注、ケフレックスカプセル、バナン錠、フロモックス細粒)
- ③カルバペネム系(メロペネム注)

アレルギー頻度の高さは ペニシリン系 >>> セフェム系 ≧ その他抗菌薬 > カルバペネム系



普段よく使われている抗生剤ってβラクタム系がほとんどなのですね。では、例えばサワシリンとケフレックスでアレルギーがあった患者さん、もうβラクタム系のお薬は使えないですよね？

ペニシリン系やセフェム系アレルギーの既往があるからといって、すべてのβラクタム系薬が必ずしも禁忌というわけではありません。
アレルギーの種類と重症度、そして構造式の特徴が似ているかどうか(交差反応)で判断します。



アレルギーはI～IV型に分類されますが、薬剤アレルギーは**I型(即時型:アナフィラキシー)**と、**IV型(遅延型:薬疹のほとんどはこの型)**の頻度が高いことが知られています。

重症度	アレルギー型	原因薬	対応策
重度	I型(5年以内のアナフィラキシー) II型 III型 重症IV型(スティーブンス・ジョンソン症候群など)	いずれかのβラクタム系薬	βラクタム系以外を使用
中等度	I型(5年以上前)	ペニシリン系 セフェム系	βラクタム系以外を使用 カルバペネム系は観察の元使用可
		カルバペネム系	βラクタム系以外を使用 ペニシリン系、セフェム系は観察の元使用可
軽度	軽症のI型(10年以上前) 軽症のIV型(軽度の皮疹、痒み)	ペニシリン系 セフェム系	異側鎖セフェム系 、カルバペネム、βラクタム系以外を使用
		カルバペネム系	ペニシリン系、セフェム系、βラクタム系以外を使用

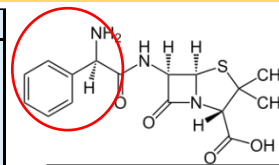


異側鎖セフェム系って？

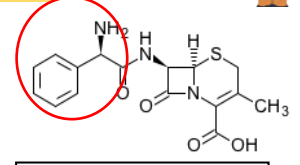
ペニシリン系同士の交差反応は同一の中心構造に起因する一方で、セフェム系同士、ペニシリン系とセフェム系の交差反応は側鎖の化学構造の類似性に起因すると考えられています。



	薬品名	内服セフェム系			注射セフェム系				ペニシリン系		
		ケフレックス	バナン	フロモックス	セファゾリン	セフメタゾール	セフトリアキソン	スルベラゾン	サワシリン	スルバシリン	タゾピペ、ピペラシリン
内服セフェム系	ケフレックス								同	同	
	バナン							同			
	フロモックス										
注射セフェム系	セファゾリン										
	セフメタゾール						同				
	セフトリアキソン		同								
	スルベラゾン					同					同
ペニシリン系	サワシリン	同								△	△
	スルバシリン	同							△		△
	タゾピペ、ピペラシリン						同		△		△



スルバシリン
(アンピシリン)



ケフレックス
(セファレキシン)

同 同じ、または類似した側鎖をもつ

△ 側鎖に関係なく交差反応あり



周術期でよく使われるセファゾリンは、ペニシリン系や他のセフェム系と類似の側鎖を持たないのですね。ペニシリンアレルギーの患者さんは、セファゾリンは使えるということですか？

重症のアレルギー歴や、セファゾリンそのものに対するアレルギーがなければ、安全に使用できると報告されています。患者さんへの問診や病歴の確認が一番大切ということですね。



(引用)佐野邦明. 抗菌薬 BOOK&MAP.第1版,2022,有限会社シーニュー,p.87-104 表は院内採用のみに改編

最後に、3月末に恒例の棚卸がありますので、ご協力よろしくお願いたします！

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、お気軽に薬局 PHS(631/632)までお電話ください*